

行政改革の重要課題事業一覧【第2弾】

No	事業名／担当課	(1) 現状 (2) 課題	(3) 改善策(例) (4) 求める効果
1	事務(労務管理事務、各種入力事務等)の外部委託 【担当課】 ・人事課 ・市民課 ・税務課 ・保険医療課 ・子ども未来課 ・行政課	(1) 現状 ・正規職員 採用、給与計算、社会保険手続、研修等の業務を行っている。 ・嘱託員・臨時職員 各課の業務(各種入力事務等)を行っている。 ・正規職員数の人数【合計423人】(H31.4.1) 一般行政職 281人 保育士 91人 技師(建築技師、土木技師) 13人 保健師 17人 その他(清掃員等) 15人 ・嘱託員・臨時職員の人数【合計719人】(R1.11.末) 嘱託員 143人 臨時職員 576人 ・正規職員と嘱託員・臨時職員の比率 約1:1.7 ・選挙事務などの突発的な事務 膨大な量の事務 (2) 課題 ・法解釈などの専門性を求められる業務のため、引継ぎがしにくい。 ・嘱託員・臨時職員の人数が多く、それぞれの募集、面接、業務研修、社会保険手続、給与支払等の事務量が膨大となっている。	(3) 改善策(例) ・アウトソーシングの推進 人材派遣会社などを活用した庁舎内の事務の委託を実施し、臨時職員等(会計年度任用職員)の直接雇用の事務を削減する。 【具体例】 ・労務管理事務の委託 給与計算などの庁舎内の作業を(派遣)委託する。 ・各種入力事務の委託 住基、課税、国保関係、保育園入園事務等の入力事務を(派遣)委託する。 ・選挙事務の委託 他市町を参考に、選挙事務の人員不足を人材派遣により対応する。 (4) 求める効果 ・人件費の抑制 ・定型業務のコストの固定(縮減)化

